

台風第19号 関連情報  
ごみの排出削減にご協力ください



ターゲット 13.1

令和元年 10月24日  
郡山市生活環境部  
3R推進課  
TEL: 924-2181

【10/24 AM10:10 送信】

近年、我が国においても、昨年の記録的な猛暑をはじめ、7月には大規模な水害をもたらした西日本豪雨が発生し、今年には台風15号による強風と大雨が関東地方へ甚大な被害を及ぼし、そして今回の台風19号による浸水被害など、これまでに経験したことがない異常気象による災害が頻繁に起きています。

この気候変動を引き起こす原因として、二酸化炭素などの温室効果ガスによる地球温暖化が上げられており、異常気象による深刻な自然災害を引き起こすだけでなく、地球の気候を変動させ、農業や水環境、生態系、健康、経済活動など、あらゆる分野において回復できないほどの影響を及ぼすことから、全ての国々が実効性のある具体的な対策を講じる必要があります。

今を生きる私たちは、この美しい日本を次の世代に引き継ぐために、私たちが棄てるごみ処理ができない今だからこそ、私たちが協力し合って、今日から出来る地球温暖化対策に取り組んでいきましょう。

- リデュース 【ごみを減らそう】 食べ残しをしない、無駄な買い物をしない
- リユース 【繰り返し使おう】 修理して使う、詰め替え容器を使う
- リサイクル 【資源を循環させよう】 ごみを分別する、資源回収を利用する

2019(令和元)年5月、食品廃棄物の排出抑制と減量化を目的に、食品廃棄物の「飼料化」や「肥料化」等の仕組みを構築する「食品ロスの削減の推進に関する法律」(略称 食品ロス削減推進法)が成立、10月に施行されました。

食品ロスを削減することで、焼却に回る廃棄食品の量が減少し、結果的に化石燃料の使用が減り、CO<sub>2</sub>の発生抑制にもつながり、また、SDGsのターゲット12.3の食品ロス削減を達成することによって、廃棄物の削減や天然資源の持続可能な管理、気候変動対策、そして飢餓の撲滅といった他のターゲットも同時達成できることとなります。